

北海道知事 高橋 はるみ 様

平成十七年度道当初予算に対する申し入れ

現下の北海道経済は依然として厳しい情勢にあり、道財政もかつてない危機に直面している。加えて、三位一体改革など地方財政改革の影響もあり、本道を取り巻く状況は一層厳しさを増してきている。

この一方で、道民の悲願であった北海道新幹線の十七年度着工が決定し、これを大きな「弾み」として、本道経済の再建に一層努力していかねばならない。

こうした中、わが党は、真の地方分権に向けた取り組みを強化するとともに、一日も早い本道経済の回復と道民生活の向上を図るため、一次産業の推進や中小企業対策の強化、環境、福祉、教育施策の充実など、公約の遂行に全力で取り組むこととしている。

したがって、知事は、政策予算の編成にあたり、徹底した財政立て直しを行いつつ、「北海道ブランドの強化」、「地域の共生力の向上」を柱に、着実かつ柔軟に自らの公約の実現に努めるとともに、知事が掲げる、「世界へ、そして未来へ」の言葉を実践し、夢と希望あふれる北海道づくりに向けて、邁進するよう申し入れる。

平成十七年一月二十六日

自由民主党北海道支部連合会

会 長 橋 本 聖 子

幹 事 長 清 水 誠 一

政 調 会 長 高 橋 定 敏